

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年2月9日

上場会社名 ナノキャリア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4571 URL http://nanocarrier.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)中富 一郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO兼管理部長兼社長室長 (氏名)中塚 琢磨 (TEL)(03)3548-0217
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	211	264.0	△284	—	△288	—	△288	—
23年3月期第3四半期	58	△41.1	△391	—	△409	—	△411	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△1,275.79	—
23年3月期第3四半期	△3,046.14	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,010	1,945	96.3
23年3月期	2,037	1,848	90.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,936百万円 23年3月期 1,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—		
24年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440	421.7	△512	—	△514	—	△516	—	△1,788.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期3Q	234,885株	23年3月期	202,385株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	一株	23年3月期	一株
----------	----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期3Q	226,377株	23年3月期3Q	134,983株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、平成24年2月9日付にて、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間において、当社は、従来より継続して交渉中のライセンス活動及びパイプライン開発の進展に取り組んでまいりました。主要パイプラインは下記のように進捗しております。

パクリタキセルミセル (NK105) につきましては、日本化薬株式会社とライセンス契約を締結し、現在、同社にて乳がん等の治療薬開発を目指した臨床試験が進められており、早期承認取得を目指して、早ければ平成24年中に第Ⅲ相臨床試験を開始するよう尽力中です。

シスプラチン誘導体ミセル (NC-6004：ナノプラチン®) につきましては、一部のアジア領域を対象とするライセンス契約を締結しているOrient Europharma Co., Ltd. と共に、膵がんを対象とした第Ⅰ相/第Ⅱ相臨床試験を台湾及びシンガポールで実施中です。第Ⅰ相臨床試験パートは終了し、平成23年7月に有効性及び安全性を検証するための第Ⅱ相臨床試験パートに入っており、日本国内における臨床試験開始に向けても、計画策定を作っております。

ダハプラチン誘導体ミセル (NC-4016) につきましては、日本国内における第Ⅰ相臨床試験の再開及び第Ⅱ相臨床試験実施に向けての計画策定を行っており、国内外での新たな提携先との交渉にも尽力しております。

エピルビシンミセル (NC-6300：pH応答性ミセル) につきましては、平成23年9月26日、興和株式会社との間でライセンス及び共同開発に関する契約を締結し、新たに主要パイプラインに加わることになりました。今後は同社と協力し、医薬品としての承認取得のため、早期の前臨床試験の実施、第Ⅰ相臨床試験の開始などのための共同開発体制を構築し、研究開発を進めていく予定です。また、平成22年にエピルビシンミセルの前臨床試験を目指して開始しました国立がん研究センターとの共同研究についても継続実施してまいります。

その他の新規開発パイプラインについては、自社での研究開発を進める一方、国立大学法人京都大学との核酸医薬に関する共同研究を始め国内外の研究機関や製薬企業と低分子化合物、SiRNA、タンパク質などを対象とする共同研究やフィージビリティスタディなどを実施しております。

なお、当第3四半期累計期間において、第1四半期会計期間中の第6回新株予約権（希薄化防止型行使価額修正条項付）の行使による新株式発行及び第3四半期会計期間中の平成23年10月14日付で実施した第三者割当による新株式発行に伴い、株式交付費3,782千円を計上しております。また、第6回新株予約権（希薄化防止型行使価額修正条項付）が、平成23年10月14日をもって行使期間が満了し消滅したことにより、新株予約権戻入益698千円を計上しております。

当第3四半期累計期間の売上高は、興和株式会社からのライセンス及び共同開発契約締結に伴う契約一時金収入等により211,724千円（前年同四半期比264.0%増）、営業損失は284,376千円（前年同四半期391,871千円）、経常損失は288,554千円（前年同四半期409,161千円）、四半期純損失は288,809千円（前年同四半期411,178千円）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末に比べ27,167千円減少し、2,010,681千円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。負債につきましては、前事業年度末に比べ124,181千円減少し、65,133千円となりました。これは主に預り金及び災害損失引当金の減少によるものです。純資産合計については、前事業年度末に比べ97,014千円増加し、1,945,548千円となりました。これは、第三者割当増資の実施等による、資本金及び資本剰余金の増加が、四半期純損失の計上に

よる利益剰余金の減少を上回ったことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度（平成24年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高440百万円（前事業年度比421.7%増）、営業損失512百万円（前事業年度営業損失519百万円）、経常損失514百万円（前事業年度経常損失549百万円）、当期純損失516百万円（前事業年度当期純損失555百万円）を見込んでおり、通期業績予想につきましては、平成23年5月12日の発表より変更はありません。

なお、本資料発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,767,156	1,729,805
売掛金	6,050	382
有価証券	104,946	105,016
商品	7,436	—
仕掛品	57,892	63,455
原材料及び貯蔵品	2,569	21,589
その他	35,064	26,187
流動資産合計	1,981,116	1,946,436
固定資産		
有形固定資産	19,457	31,743
無形固定資産	26,692	22,074
投資その他の資産	10,582	10,427
固定資産合計	56,732	64,245
資産合計	2,037,849	2,010,681
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,774	14,074
未払法人税等	10,749	5,850
災害損失引当金	3,000	—
その他	173,791	45,208
流動負債合計	189,315	65,133
負債合計	189,315	65,133
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,387,225	3,575,951
資本剰余金	3,368,437	3,557,164
利益剰余金	△4,908,119	△5,196,929
株主資本合計	1,847,544	1,936,186
新株予約権	989	9,361
純資産合計	1,848,533	1,945,548
負債純資産合計	2,037,849	2,010,681

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	58,163	211,724
売上原価	33,830	71,123
売上総利益	24,333	140,600
販売費及び一般管理費	416,204	424,976
営業損失(△)	△391,871	△284,376
営業外収益		
受取利息	964	1,490
その他	104	305
営業外収益合計	1,069	1,795
営業外費用		
株式交付費	16,525	3,782
新株予約権発行費	—	1,678
為替差損	1,834	13
その他	—	500
営業外費用合計	18,359	5,974
経常損失(△)	△409,161	△288,554
特別利益		
新株予約権戻入益	—	698
災害損失引当金戻入額	—	944
特別利益合計	—	1,642
特別損失		
固定資産除却損	202	82
特別損失合計	202	82
税引前四半期純損失(△)	△409,363	△286,994
法人税、住民税及び事業税	1,815	1,815
法人税等合計	1,815	1,815
四半期純損失(△)	△411,178	△288,809

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、第1四半期会計期間において、第6回新株予約権の行使請求に伴って新株式3,000株の発行を行い、資本金及び資本準備金がそれぞれ43,691千円増加しております。また、平成23年10月14日を払込期日とする第三者割当により新株式11,000株を発行し、資本金及び資本準備金がそれぞれ145,035千円増加しております。これらの結果、当第3四半期累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ188,726千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が3,575,951千円、資本準備金が3,557,164千円となっております。

(5) 重要な後発事象

当第3四半期累計期間
(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権の発行に関する決議

平成24年1月26日開催の当社取締役会にて、NC-6004（ナノプラチン®）及びNC-4016（ダハプラチン誘導体ミセル）の臨床開発並びに原薬及び製剤製造費用に充当することを目的とした、第三者割当の方法による第1回及び第2回転換社債型新株予約権付社債並びに第8回新株予約権の発行を決議するとともに、本転換社債型新株予約権付社債及び新株予約権の発行に関する議案を平成24年3月19日開催予定の臨時株主総会に付議することを決議いたしました。

ただし、本転換社債型新株予約権付社債及び本新株予約権の発行は、本臨時株主総会において第1回及び第2回転換社債型新株予約権付社債並びに第8回新株予約権の発行に関する議案の承認を得ることのほか、新任取締役2名の選任に関する議案の承認を得ること及び金融商品取引法による届出の効力発生を条件とします。

①第1回転換社債型新株予約権付社債

1. 発行総額：840,000千円
2. 各社債の発行価額：30,000千円（額面100円につき金100円）
3. 利率：利息は付さない。
4. 償還金額：額面100円につき金100円
5. 償還期限：平成26年3月20日
6. 新株予約権に関する事項
 - (1) 新株予約権の目的となる株式の種類：当社普通株式
 - (2) 発行する新株予約権の総数：28個
 - (3) 新株予約権の払込価格：本新株予約権と引換えに金銭の払込みは要しない。
 - (4) 新株予約権の行使に際して出資される財産の内容及びその価額：
本新株予約権の行使に際して出資される財産は、当該本新株予約権に係る本社債とし、当該本社債の価額はその払込金額と同額とする。
 - (5) 転換価格：1株当たり 28,000円
 - (6) 行使期間：平成24年3月21日から平成26年3月20日まで
 - (7) 当社の新株予約権の行使を指示する権利
当社は、原則として平成25年3月1日以降、市場価格の動向にかかわらず、割当先に対して新株予約権の行使を指示する権利を有する。
7. 払込期日（発行日）：平成24年3月21日
8. 募集の方法：第三者割当により、次の者に対して割当てる。
ウィズ・ヘルスケア PE1号投資事業有限責任組合：780,000千円
シーエスケイブイシー技術革新成長支援ファンド投資事業有限責任組合：60,000千円
9. 担保・保証の有無：なし

②第2回転換社債型新株予約権付社債

1. 発行総額：860,000千円
2. 各社債の発行価額：20,000千円（額面100円につき金100円）
3. 利率：利息は付さない。
4. 償還金額：額面100円につき金100円
5. 償還期限：平成30年3月20日
6. 社債権者の償還請求権
本社債権者は、平成26年3月20日以降いつでも、当社に対して本社債の償還を請求する権利を有する。
7. 新株予約権に関する事項
 - (1) 新株予約権の目的となる株式の種類：当社普通株式
 - (2) 発行する新株予約権の総数：43個
 - (3) 新株予約権の払込価格：本新株予約権と引換えに金銭の払込みは要しない。
 - (4) 新株予約権の行使に際して出資される財産の内容及びその価額
本新株予約権の行使に際して出資される財産は、当該本新株予約権に係る本社債とし、当該本社債の価額

はその払込金額と同額とする。

- (5) 転換価格：1株当たり28,000円
- (6) 行使期間：平成24年3月21日から平成30年3月20日まで
- (7) 当社の新株予約権の行使を指示する権利
当社は、原則として平成25年3月1日以降、市場価格の動向にかかわらず、割当先に対して新株予約権の一部の行使を指示する権利を有する。また、当社株価終値の当日を含めた5連続取引日単純平均値がその時点において有効な転換価格の150%を超過した場合には、累積で本新株予約権付社債に付された新株予約権の個数の40%の数等を上限として、割当先に対して新株予約権の行使を指示する権利を有する。
8. 払込期日（発行日）：平成24年3月21日
9. 募集の方法：第三者割当により、次の者に対して割当てる。
ウィズ・ヘルスケア PE1号投資事業有限責任組合：800,000千円
シーエスケイブイシー技術革新成長支援ファンド投資事業有限責任組合：60,000千円
10. 担保・保証の有無：なし

③第8回新株予約権

1. 払込金額の総額：14,539千円
2. 割当日及び払込期日：平成24年3月21日
3. 新株予約権の総数：67個
4. 各新株予約権の払込金額：217,000円
5. 募集の方法：第三者割当により、次の者に対して割当てる。
ウィズ・ヘルスケア PE1号投資事業有限責任組合：62個
シーエスケイブイシー技術革新成長支援ファンド投資事業有限責任組合：5個
6. 新株予約権の目的となる株式の種類及び数：本新株予約権1個につき当社普通株式1,000株
7. 行使価格：30,000円
8. 行使期間：平成24年3月21日から平成30年3月20日まで
9. 取得条項に関する事項
当社は、会社法273条第2項の規定に従い、当該取得日の2週間前までに投資家に通知又は公告したうえで、かかる取得日に残存する本新株予約権の全部を、本新株予約権1個につき発行価額と同額で取得することができる。